



Hiroshima City University Language Center

広島市立大学語学センター
Newsletter No.70 (2023.3.31)



TOEIC 目標突破のカギはあきらめない心

3月末で任期満了される松本良徳特任教授は、2015年度、本学に着任されてから8年間、国際交流推進センター長として、海外大学との提携や交流プログラムの発展にご尽力されました。語学センターが窓口の短期語学留学では、5つのプログラムのうちの1つ、慶北国立大学校のプログラムを担当されました。

一方で、大変熱心な英語学習者として、学生のみならず、スタッフにも目標達成のために学習を継続することや、自分が力を注ぐ点をしっかりと把握しながら取り組むことの大切さについて、折に触れ説いていらっしゃいました。

英検1級取得後、TOEICでの長い伸び悩み期間を経て900点を突破するまでの軌跡と学習中の気づき、英語学習を習慣化することの大切さについて書いていただきましたので、ぜひ、参考してください。

目次：

英語力は必ず伸びる。やるのは学生の今でしょ！	1
国際交流推進センター長・特任教授 松本 良徳	
My Visit to the Language Center	
客員研究員・	
岡山大学教育推進機構外国語教育部門教授	
FUJISHIMA, Naomi	2
ランゲージラウンジで国際交流ラウンジ開催	2
Certificate of participation 発行	2
世界の言語シリーズ、ご利用ください	2
Meet the Language Tutors!	3
韓国・西京大学校 チュ・ヨジン	
国際学部3年 井上 莉花	
平和学研究科 博士前期課程 EDMIER, Matthew	
知のトライアスロン、JLPT オンラインハーフ模試、	
春季休暇課外プログラムを実施しました 他	4

英語力は必ず伸びる。やるのは学生の今でしょ！

国際交流推進センター長・特任教授 松本 良徳

私は8年前に本学に着任後、長年挑戦してきた英検1級に合格しました。そこで、次はTOEICに挑戦することにし、900点超えを目指して勉強を始めました。ここでは、その目標を達成するために実践してきた取り組みをご紹介します。

◎間違えている問題とその原因

TOEICを受験し結果を見ると「もっと得点できていたはずでは」と思うことがありました。しかし、英検と違い問題用紙を回収されてしまうので答え合わせもできず、どこを間違えたかが分かりません。そこで、数多くの問題を解けば間違えている原因が分かると思い、日本で市販されている問題集、さらに韓国で実施されたTOEICの過去問題集も購入して問題を解いてみました。

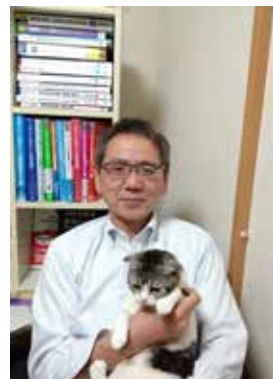
すると、リスニングでは、パート1（写真問題）で知らない表現がある、パート2（短い会話）で間接的な応答問題を間違えている、パート3・4（長い会話）で速さについていけない、リーディングでは、パート5・6（語彙・文法問題）で時間がかかる、パート7（長文）でTOEIC特有の意味の単語を知らない、時間内に全問解けない、などが原因で得点が取れていないことがわかりました。

◎リスニング対策

まず、「A basket is mounted on the vehicle」の mount（取り付ける）、「apply paint to a wall」の apply（塗る）、「carry a variety of food」の carry（商品を扱っている）などTOEIC頻出単語の意味を覚えました。また、スクリプトを見ながら日本語が浮かばないよう、「英語⇒日本語⇒理解」でなく「英語⇒イメージ⇒理解」となるように聴くようにしました。

◎リーディング対策

パート7にできるだけ時間を残すため、パート5は、品詞問題を数秒で解く、語彙問題は単語をコロケーション（よく使われる単語の組み合わせ）で覚え、できるだけ全文を読まず解答する、などによって、10分以内で終えることを目標にしました。また、読むときにリスニング同様に英語で理解することを心がけました。



◆本棚には問題集がズラリ

◎リーディングの難関（全問解答）

パート5・6を20分以内で終えるようになりましたが、パート7の最後のマルチパッセージ問題の解答は塗りつぶすだけになってしまいました。そこで読む速度を上げましたが、意味が頭に入って来ず解答するときに本文を読み返すことになり、かえって時間がかかってしまいました。

しかし、問題を解くうちに「自分が当事者（問題文が求人広告なら求職者、社内連絡メールなら社員）になって読む」、「単に読むのではなく情報を掴むようにする」ことで英文の要点を記憶できるようになり、本文を見返すことなく解答できるようになりました。

このような取り組みを経て、リスニングは495点（2022年10月2日）、リーディングは485点（2023年1月29日）、トータルでは945点（2023年1月29日）がベストスコアとなりました。得点が伸びない時期もあり諦めかけた時期もありましたが、私が市大英語eラーニング受講時に開講式でお聞きした、青木信之先生の「英語学習は

(p2に続く→)

2023 年 1 月～3 月の間、岡山大学教育推進機構外国語教育部門教授の FUJISHIMA 先生が客員研究員として来学されていました。ご滞在中、岡山大学で学生同士が気軽に様々な言語で交流できる L-café について、先生の研究報告をお聞きすることができ、他大学での学生同士の自律的な外国語学習事例は、とても参考になりました。

My Visit to the Language Center

客員研究員・岡山大学教育推進機構外国語教育部門教授
FUJISHIMA, Naomi



On January 11, 2023, I took a tour of the Language Center at Hiroshima City University. Ms. Horimoto was a gracious host and showed me the student lounge, the self-study area, and classrooms equipped with the latest technology for teaching and learning. I was especially interested in the language exchange program that Ms. Horimoto managed and coordinated. Students could choose what language they wanted to study (based on the languages being offered) and are paired with a partner to practice both the target language and Japanese. What a great way to learn another language and, at the same time, make a friend! Students could also visit the lounge to watch CNN streaming all day or, when scheduled, enjoy a movie being shown on the big screen. I hope the Language Center continues to be a wonderful and important resource for students interested in improving their foreign language skills!

【岡山大学、L-café のホームページ】 <https://www.ipec.okayama-u.ac.jp/lcafe/about/>

国際交流ラウンジ（国際交流推進センター担当） 後期はランゲージラウンジで開催

国際交流サークルの HIF が中心となり、留学生と在学生が交流できる“国際交流ラウンジ”が、後期は語学センター内のランゲージラウンジや 408 教室で、下記のとおり、9 回開催されました。

10 月 12 日（水）、17 日（月）、26 日（水）
11 月 7 日（月）、16 日（水）、21 日（月）、30 日（水）
12 月 5 日（月）、12 月 14 日（水）



参加も出入りも自由で、会話やゲームを楽しむことができ、留学生と友達になりたいという人にはとてもおすすめです。
新年度も開催が予定されています。

ランゲージチューター

Certificate of Participation 発行

留学生チューターからのリクエストにより、今年度、Certificate of Participation（ランゲージチューター参加証）の発行を開始しました。

留学先でのチューター活動証明をするものとして、留学生の帰国時に発行しています。



大阪大学外国語学部

世界の言語シリーズが自習室に登場！



大阪大学出版会の世界の言語シリーズが自習室内の棚に配架されました。
18 言語揃っているの、様々な言語に興味がある人はぜひご利用ください。

(→ p1 から続く)

下りのエスカレーターを上るのと同じ」、そして渡辺智恵先生の「英語力の向上と年齢は関係ない」の言葉

を思い出し、勇気づけられました。

◎ 学生のみなさんへ

TOEIC（英語力）は勉強を継続していれば必ず伸びますが、すぐに結果は出ません。大切なのは、学習を習慣化し、結果を目標にするのではなく、継続を目標にすることです。その際、効率的かつ効果的な勉強方法が重要です。私の場合、数多くの問題を解きながら試行錯誤して前述の方法を見つけました。TOEIC は就職活動だけでなく、就職後も必要になることがあります。働きながら勉強するのは時間も限られ費用もかかります。「いつやるか?」、「(あなたが学生の)今でしょ!」です。

ぜひみなさんもベストスコアの更新に挑戦してください。

受験日	2020.10/25	2020.11/15	2021.3/21	2021.6/20	2021.8/22	2021.10/24	2021.11/28
リスニング	470	385	430	460	415	465	435
リーディング	405	440	435	425	420	440	415
合計	875	825	865	885	835	905	850
受験日	2022.2/27	2022.3/20	2022.5/29	2022.7/24	2022.10/2	2022.12/18	2023.1/29
リスニング	460	465	470	475	495	455	460
リーディング	460	435	445	435	445	475	485
合計	920	900	915	910	940	930	945

◆伸び悩みも経て、900 点を突破！挑戦は続きます。

Meet the Language Tutors!

ハングル

言語を超えて文化の交流を

韓国・西京大学校 チュ・ヨジン



◆京都の伏見稲荷大社で

こんにちは！私は韓国の西京大学の国際ビジネス学部で英語と日本語専攻のチュ・ヨジンです。私は2022年4月から2023年2月まで約1年間交換学生として広島に来て、広島市立大学で6人の学生に韓国語のチュータリングをしました。

最初、日本語の力が足りなくて、今まで自分が当たり前に使ってきた言語を説明することが難しく感じました。しかし、どのようにすれば韓国語を簡単に教えられるか、悩みながらチュータリングをすることで、自分の日本語の勉強にもなりました。そして、チュータリングをしながら、それは単に言語を教えるレッスンであるだけではなく、お互いに文化交流をする過程だと感じました。最近はどうなことが流行っているか、若者が使う単語や話し方、そして似ていても微妙に違う語感など、本や授業からはあまり学べないことについて話し合い、どのような似ている点と違う点があるのかを考えながら、お互いの言語や文化について深く知る機会になりました。一緒に会話をしながら、お互いの国で実際によく使われる言葉や考え方の違いが分かることが、特に興味深かったです。



◆レッスン風景

今、自分の外国語の実力に自信がない学生にも、すでに外国語が優秀な学生にも、チュータリングは確実に特別な経験と学びになるのでおすすめしたいです。そして、私とチュータリングをしたチューティーが韓国に来る機会があったら、ぜひ、私と勉強した韓国語を使い、一緒に話したことを実際に経験し、感じてみてくれると嬉しいです！

다들 언젠가 한국에 꼭 놀러와! (みなさん、いつか韓国に遊びに来てください!)

日本語

日本語の指導を通して学んだこと

国際学部 3年 井上 莉花



◆レッスン風景

私は1年の頃から日本語教育を勉強していたので、実際に教える経験をしたと思い、日本語チューターを始めました。

私は論文添削を担当しましたが、レッスン開始当初は簡単にできるだろうと思っていました。

しかし、添削していく中で、ある程度文法で決まっているものの、最終的な言葉の選択は書き手の考え方が大きく影響することに改めて気づかされました。たった一文字で変わる微妙なニュアンスの違いを説明するのはとても難しかったのですが、ネイティブとは思いつかないようなチューティーの質問に答えるために考えたり調べたりすることで、普段は気づけない日本語の繊細さを感じるようになりました。だからこそ、訂正する際は本人の個性や考え方の伝わり方まで変えてしまわないように慎重に内容を確認しながら添削をすることを心がけました。

しかし、正しい日本語の指導をしつつも、一方でチューティーの文章は日本語が正しいかどうかにかかわらず、個性が溢れていて気持ちが伝わってくるので素敵だなと感じていました。文法的な正しさよりも、まずは伝えようとする気持ち、そしてそのために自分の意見をしっかり持っておくことが重要であること同じ外国語学習者として教えてもらった一年間でもありました。



◆チューティーの
劉潔さん(左)と一緒に

英語

Learning Languages Can Bring Us Together

平和学研究科 博士前期課程 EDMIER, Matthew



◆キャンパスで

My name is Matthew, I am originally from the Chicago area in the United States of America. I moved to Hiroshima in April of 2022, and am currently in my second year in the Graduate School of Peace Studies. During my first year I taught English in the Language Center.

Tutoring at the Language Center has been a rewarding experience and one of the highlights of my Hiroshima City University experience so far. Not only have I been able to see my students grow in ability and confidence in English, but it has also given me a chance to improve my Japanese.

Being a Language tutor has allowed me to meet students from different places that I would not have met otherwise. As many of my students come from the international faculty, from different countries, we have had many engaging conversations regarding our respective cultures and international events. I myself have learned much about growing up and living in Japan, and China, and how it differs from my own upbringing and experience in the United States.

As someone studying peace, I think it is incredibly valuable to be able to have these engaging intercultural conversations. It allows us to understand each other better and show that we can all live and have fun together regardless of where we come from. I look forward to hopefully having more of the same in the coming year.



◆レッスン風景

2022 年度 後期 いちだい知のトライアスロン



映画 DE 学ぼう！

『外国語（英語・第二外国語）を映画から学ぼう』をコンセプトに、ランゲージラウンジで紹介上映を行いました。1月からはG7サミット特別バージョンとして、サミット参加国の作品を紹介しています（5月中旬まで）。

上映映画をもっとじっくり視聴したい人は、自習室で視聴可能です。窓口でお問い合わせください。

期間：2022年10月3日（月）～2023年1月27日（金）

場所：ランゲージラウンジ

作品：

10月「アメリカ」（フランス語）

11月「バイマックス」（英語）

12月「ビューティー・インサイド」（韓国語）

1月「ニュー・シネマ・パラダイス」（イタリア語）

1月「イヴ・サンローラン」（フランス語）



英語多読マラソン

「英語多読」とは、図書館に配架されている英語多読用ペーパーバックを楽しみながらたくさん読むことで、英語力を高めることを目的としています。自分のレベルに合った比較的やさしい英語の本を読んで、英語力、特に英語の読解力、速読力、語彙力を高めることができます。

今回は、3つの目標ワード数（5,000語、20,000語、50,000語）の達成に向けて5名が取り組み、そのうち1名が一番多いワード数の50,000語を達成しました。

期間：2022年12月6日（火）～2023年1月31日（火）



◆ 50,000語達成のマニンガスファンミゲルさん。副賞が進呈されました！



2022 年度 後期

JLPT N1-N5 オンラインハーフ模試を実施しました

前期に引き続き、全留学生を対象とした JLPT 日本語能力試験対応のオンライン模擬テスト（e ラーニング）を実施しました。受講期間は JLPT 受験日直前の1か月間で、受講期間に2回分の模擬試験を受け、その後に復習しながら受験対策ができます。

学習内容： JLPT 日本語能力試験対応模擬テスト（N1～N5 全レベル）

受講期間： 11月5日（土）～12月4日（日）

受講者数： 2名（内訳：N1-2名）



春季休暇課外プログラムを実施しました



春休みの期間中、本学学生を対象とした2つのeラーニングプログラムを実施しました。

春休み課外インテンシブ英語学習プログラム

「CALL 英語集中」「e ラーニング英語」と同等内容の他に、リスニング、リーディング、文法に特化したプログラムがあり、それらを1ヶ月で受講するものです。

募集期間：1月25日（水）～2月10日（金）

実施期間：3月1日（水）～3月31日（金）

受講人数：一般プログラム 18名
リスニング特化型 11名
リーディング特化型 7名
文法特化型 7名
文法基礎 1名



アプリを利用した英語の発音・発話トレーニング

1か月間、「発音・発話」を強化できるアプリ（MyET）で、英会話やプレゼンテーション、TOEFLなどのコースを選び、スピーキングのトレーニングを行いました。

募集期間：1月25日（水）～2月3日（金）

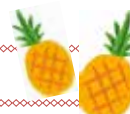
実施期間：2月13日（月）～3月15日（水）

受講人数：30名



視察報告

12月22日 台湾国立台中科技大学 2名



発行日 2023年3月31日
発行 広島市立大学語学センター
〒731-3194 広島市安佐南区大塚東 3-4-1
編集 堀本真由美、沖野佳代

Phone (082)830-1509 [内線: 6410]

Fax (082)830-1794

E-mail lang@m.hiroshima-cu.ac.jp

ホームページ

<https://call.lang.hiroshima-cu.ac.jp/lang/index.html>

